

国道152号災害復旧だより

令和2年
12月号

被災箇所位置図 至 佐久間・水窪



この「国道152号災害復旧だより」では、天竜区龍山町の国道152号等で発生した災害の復旧状況をお知らせします。



浜松市ホームページでもご覧いただけます

復旧までの見通し

① 152 大瀬トンネル北（瀬尻）

12月中の**暫定開通**（※）を予定しています。
※雨量、地震等の通行条件を設定予定

② 152 秋葉トンネル北（大嶺）

12月末までに完成予定です。
※③の暫定開通に合わせて開通予定

③ 152 秋葉トンネル（大嶺）

暫定開通（※）に向けた対策工事を行います。
※雨量、地すべり状況等の通行条件を設定予定

④ 285 大輪天竜線（大嶺）

※トンネル旧道地すべりの規模などの把握のため、調査を継続しています。復旧時期は未定です。

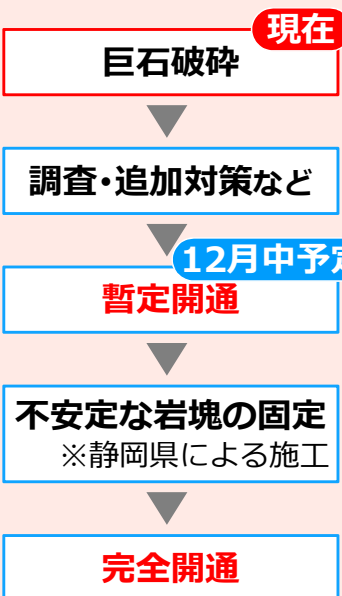
⑤ 285 大輪天竜線（下平山）

※10月被災箇所復旧に向け、斜面对策工事を行っています。復旧時期は未定です。

I 12月中の暫定開通に向けて工事を行っています

巨石破碎（小割り）は全体量の8割が完了しました。（11月24日時点）
12月中予定の暫定開通の具体的な日時は、別途お知らせいたします。

《開通までの主な予定》



暫定開通の通行条件について

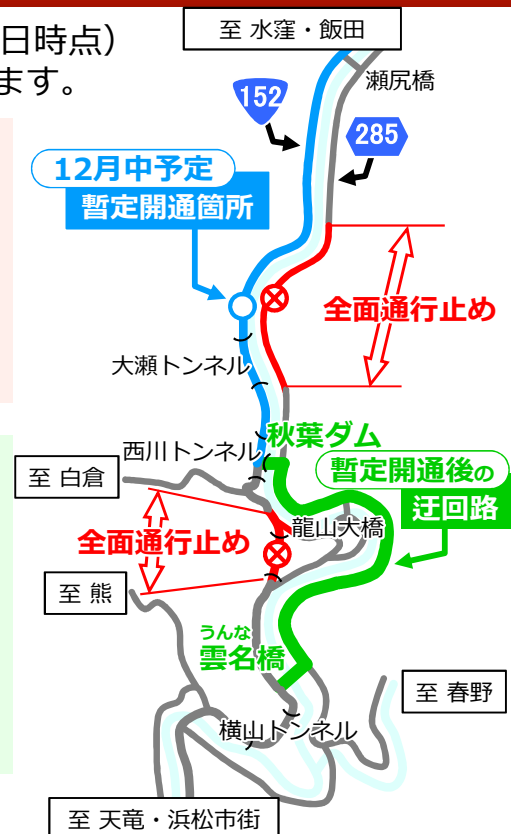
暫定開通後は、交通の安全を確保するため、**通行止めを行う基準**などを設ける予定です。
通行止めの基準は、詳細が決まり次第お知らせいたします。

暫定開通後の迂回路

暫定開通後は、**秋葉ダム上の道路、県道大輪天竜線（雲名橋）**等を経由して佐久間・水窪方面と浜松市街の通行ができます。

迂回路の通行規制等は、詳細が決まり次第お知らせいたします。

大瀬トンネル北



II 落石防護柵を施工しています

秋葉トンネル北

11月上旬にのり面保護工の施工が完了し、中旬に落石防護柵の施工に着手しました。12月末までに工事が完成する予定です。※秋葉トンネルの暫定開通に合わせて開通予定です。



III 暫定開通に向けた対策が決まりました

秋葉トンネル

11月2日に第2回の災害対策委員会を開催し、暫定開通に向けた対策を決定するとともに通行条件の整理等を行いました。現在、対策工事で使用する材料の工場製作を行っており、今後、現場へ搬入し12月中旬より設置工事に着手予定です。

暫定開通に向けた対策について

トンネル内の変状が発生した区間に「**防護セントル**」と呼ばれる鋼製の柵を設置することで、交通の安全を確保します。

2車線での暫定開通を予定しています。

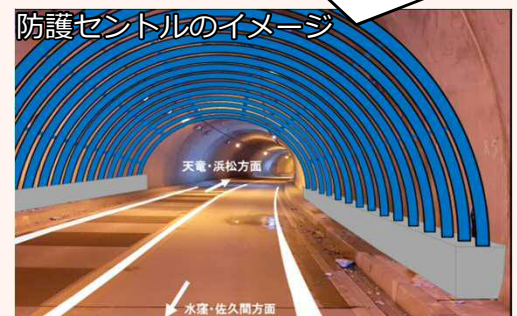
暫定開通期間に安全に通行していただくため

雨量 **地震の発生** **地すべりの計測機器の計測値** 等の

基準値を設定し、**基準値を超過した場合は全面通行止め**とします。

※基準値は暫定開通時まで決定します。

1車線あたり
幅 2.75m 高さ 4.7m



IV 復旧工事の進捗状況

大輪天竜線（下平山）

■ 11月の作業内容

伐採、崩れた土砂の撤去が完了しました。斜面上で地質調査を実施し、斜面对策工法の検討を行いました。崩壊した斜面の対策工事に着手しました。

■ 今後の予定

引き続き、斜面の対策工事を実施します。
現時点では、**通行再開の時期は未定**です。

